

年度 2007 学期 前期	曜日・校時	木 2	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 III Comprehensive English III			
対象年次 2年次	講義形態	演習	教室	
対象学生(クラス等)	2P19	科目分類	外国語科目(英語)	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスパワー 担当教員: 上村俊彦 / Eメールアドレス: yandi@sun.ac.jp / 研究室: 非常勤講師控室(シーボルト大学 W504) /オフィスパワー: 10:20 ~ 10:30				
担当教員(オムニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標				
<p>授業のねらい: オーセンティックな英語(英語母語話者による英文テキスト、ナチュラルスピードで録音された音声教材)を用いて、英語の4技能(読み、聞き、書き、話す)の習熟のためのトレーニングを行う。</p> <p>授業方法: 英文テキスト概要の把握や内容理解をするための Scanning や Skimming、英語による発信語彙の習得のための vocabulary building、英文テキストの listening、テキスト内容についての英語による Question and Answer などを中心に授業を進める。</p> <p>授業到達目標: 大学生、社会人として必要とされる英語の基礎力を習得する。センテンス・ベースの訳読重視を改め、パラグラフの構造、テキストの情報構造(旧情報と新情報)などに習熟し、テキスト全体の要旨を理解する英語の理解力を習得する。</p> <p>教材ウェブサイト上の英語辞書、手持ちの英々辞典、インターネット・サーチエンジンによる検索などを通じて、英語の語彙や語法に習熟する。</p>				
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む)				
<p>授業内容(概要)</p> <p>大量の音声教材を聞くこと、様々な英文を読むこと、基本的な構文からなる英文を書いたり話したりすることに焦点を置いた演習形式の時間とする。</p> <p>毎回、前回の学習内容を中心としたディクテーションやライティングを Quiz として実施予定。</p> <p>必要に応じて、プリント教材(映画批評や新刊書レビューなどの英文)を教材として学習する。</p> <p>第1回 オリエンテーション</p> <p>第2回 Unit 1 The Beatles and popular music</p> <p>第3回 Unit 2 Extreme sports</p> <p>第4回 Unit 3 Roller Coasters</p> <p>第5回 Unit 4 Movies --- Behind the scenes</p> <p>第6回 Unit 5 Sightseeing: Death Valley</p> <p>第7回 Unit 6 Beer and microbreweries</p> <p>第8回 中間試験(回数は、進度により変更の場合あり)</p> <p>第9回 Unit 7 Overseas jobs</p> <p>第10回 Unit 8 Movie reviews</p> <p>第11回 Unit 9 Television</p> <p>第12回 Unit 10 Photography</p> <p>第13回 Unit 11 Carnival in Rio</p> <p>第14回 Unit 12 Winter Olympics</p> <p>第15回 定期試験</p>				
キーワード	オーセンティックな英語、英語の4技能			
教科書・教材・参考書	Lander, J. S. 2007 <i>Video Magazine</i> Vol. 1 Asahi Press (その他、必要に応じて教材プリントを配布予定)			
成績評価の方法・基準等	中間試験 40% 期末試験 40% 課題レポート 10% リスニング試験 10% (所定の出席回数を上回った学生のみを評価の対象とする)			
受講要件(履修条件)	テキスト音声教材を録音した CD を配布予定(媒体実費程度の負担が必要)			
本科目の位置づけ / 学習・教育目標				
備考(準備学習等)	英語辞書(電子辞書も可)を、毎回持参すること。			